



先進のテーマで情報を共有、年 10 回開催の AES 日本支部例会

AES (Audio Engineering Society Inc.) は、米国ニューヨークに本部を置き、日本をはじめ世界各地に支部を有するオーディオ技術者、研究者など専門家の団体です。AES 日本支部は、世界でも有数の会員数を誇る支部の一つです。AES 日本支部では幅広いテーマで有用な情報を共有し、交流を行う「AES 日本支部例会」を年 10 回を予定して開催しています。

● 2024 年 1 月例会 「AES NY 2023 コンベンションレポート」

**【日時】**

2024 年 1 月 31 日 (水) 18:30-20:00

【開催場所】

音響芸術専門学校 401 教室

【講演者】

中原雅孝氏 (オンフューチャー株式会社 / 株式会社 ソナ)

山崎淳氏 (タックシステム 株式会社)

野田 麻奈美氏 (株式会社 NHK テクノロジーズ)

【参加人数】

29 名 (会員 28 名、非会員 1 名)

ソーシャルアワー開催 (25 名)

2023 年 10 月にニューヨークで開催された第 155 回 AES NY コンベンションの報告会。ソナの中原雅孝氏、タックシステムの山崎淳氏、NHK テクノロジーズの野田麻奈美氏の 3 名が現地レポートを担当。3 日間にわたるワークショップ、論文発表、特別イベントの概要を共有した。AES 本部の最新動向を日本のメンバーに伝えるコンベンションレポート形式の定例回。

● 2024 年 2 月例会 『Racing Master』中国次世代レースゲームのサウンドデザイン (AES AfG6 連動企画)

**【日時】**

2024 年 2 月 28 日 (水) 18:30-20:00

【開催場所】

オンライン (Zoom ウェビナー)

【講演者】

巖 小光 (ゲン・ショウコウ) 氏 (NetEase Games / オーディオリード
マネージャー)

魯 璇 (ロ・セン) 氏 (NetEase Games / シニア日本語トランスレーター)

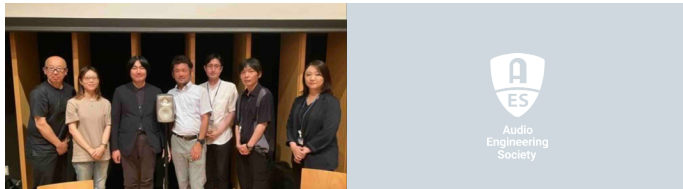
【参加人数】

オンライン 36 名 (会員 34 名、非会員 2 名)

4 月に東京藝術大学で開催される AES 6th International Conference on Audio for Games (AfG6) の先行企画。中国の大手ゲーム会社 NetEase Games のゲン・ショウコウ氏が、AAA レースゲーム『Racing Master』の革新的なサウンドデザインを解説。車両音の収録技法やスピード感の音響表現、モバイルゲームにおける没入体験の実現手法を紹介。講演は英語・中国語で行われ、日本語同時通訳付き。オンライン開催。



● 2024 年 6 月例会 「イマースブマイク BP3600 と SPAT Revolution での仮想ミックス」



【日時】

2024 年 6 月 27 日 (木) 18:30-20:00

【開催場所】

オーディオテクニカ・アストロスタジオ

【講演者】

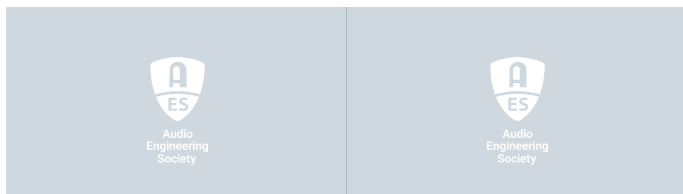
沖田潮人氏 (株式会社オーディオテクニカ)
松井徳子氏 (株式会社オーディオテクニカ)
吉成尚訓氏 (株式会社オーディオテクニカ)
山口哲氏 (株式会社メディア・インテグレーション)

【参加人数】

27 名 (会員 25 名、非会員 2 名)
ソーシャルアワー開催 (21 名) 再生機材協力: 株式会社ジェネレックジャパン

オーディオテクニカが開発したイマースブオーディオマイク BP3600 と、フランス Ircam が開発した FLUX:: SPAT Revolution を組み合わせた仮想ミキシングがテーマ。スポーツ・フィールドレコーディング・コンサート用途で開発されたイマースブマイクの設計思想と指向特性について解説し、BP3600 で収録した 3D オーディオトラックを SPAT Revolution で処理し 5.1.4 スピーカー再生するデモを実施。イマースブ収録の現状と課題もディスカッション。

● 2024 年 7 月例会 「AES 6th International Conference on Audio for Games レポート」



【日時】

2024 年 7 月 25 日 (木) 18:20-20:00

【開催場所】

オンライン (Zoom ウェビナー)

【講演者】

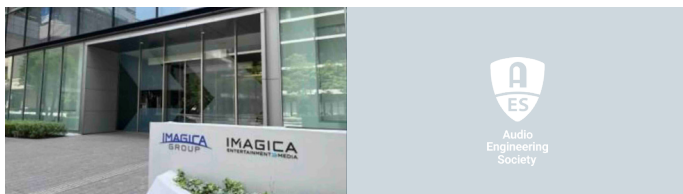
佐藤 えり沙氏 (AES 日本支部 事務局)
金子 貴紀氏 (株式会社コナミデジタルエンタテインメント)
亀川 徹氏 (東京藝術大学)
井上 聡氏 (オンズ株式会社 / 東京工科大学)
染谷 和孝 (司会: AES 日本支部 例会担当)

【参加人数】

44 名 (会員 42 名、非会員 2 名)

2024 年 4 月 27 ~ 29 日に東京藝術大学で開催された AES 6th International Conference on Audio for Games の報告会。チェアマンを務めた佐藤えり沙氏、コナミデジタルエンタテインメントの金子貴紀氏、東京藝術大学の亀川徹氏、オンズ・東京工科大学の井上聡氏が登壇。ゲームオーディオに関する 3 日間のワークショップ・論文発表・特別イベントの内容を報告。オンライン開催。

● 2024 年 8 月特別例会 AES+JAPRS+Dolby 共同勉強会 "LIVE FILM における Dolby Atmos 音響制作"



【日時】

2024 年 8 月 8 日 (木) 第一回 13:30-15:30 第二回 16:00-18:00

【開催場所】

IMAGICA エンタテインメントメディアサービス 第 2 試写室 / Zoom ウェビナー

【講演者】

三浦瑞生氏 (株式会社ミキサーズラボ)
染谷和孝氏 (株式会社ソナ)
嶋田美穂氏 (株式会社ヒューマックスエンタテインメント)
藤浪崇史氏 (Dolby Japan 株式会社)

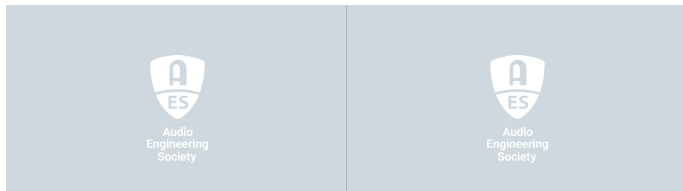
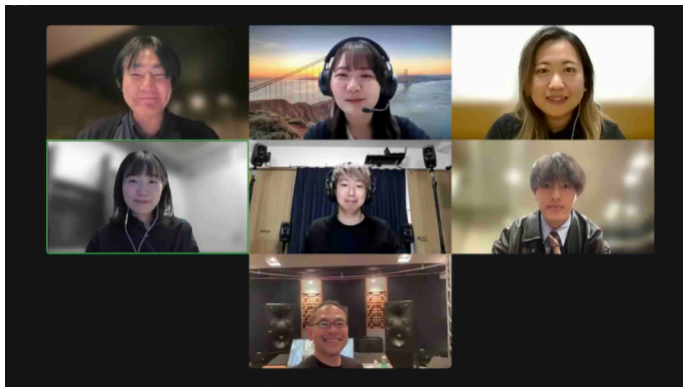
【参加人数】

会場 39 名 / オンライン 134 名

2024 年 1 月公開のライブ映画「FUKUYAMA MASA HARU LIVE FILM 言霊の幸わう夏 @NIPPON BUDOKAN 2023」の音響制作を詳細に解説。40 台以上のカメラで 360°全方位を記録した映像に合わせ、Dolby Atmos による 3D 音響をどう制作したかを、ミキサーズ・ラボ、ソナ、ヒューマックスエンタテインメントの担当者 3 名が解説。Dolby Japan から最新情報を紹介。対面+オンラインのハイブリッド開催。



● 2024 年 10 月例会 「オーディオプロフェッショナルとの対談」



【日時】

2024 年 10 月 31 日 (木) 19:00-20:45

【開催場所】

オンライン (zoom ミーティング)

【講演者】

重富 千佳子氏 (日本音響エンジニアリング株式会社)
 蓮尾 美沙希氏 (株式会社 WOWOW)
 長谷川 綺氏 (株式会社 スクウェア・エニックス)
 峯岸 良行氏 (prime sound studio form / 名古屋芸術大学)
 司会: 池田 翔 (東京藝術大学大学院 AES 日本学生支部支部長)
 司会: 中村 颯汰 (名古屋芸術大学 AES 日本学生支部)
 司会: 長江 和哉 (名古屋芸術大学 AES 日本支部例会担当)

【参加人数】

44 名 (学生会員 7 名、学生非会員 16 名、社会人会員 14 名、社会人非会員 7 名)
 AES 日本学生支部が主体となり、音響設計・放送・ゲーム・レコーディングスタジオ各分野で活躍するプロフェッショナル (日本音響エンジニアリング、WOWOW、スクウェア・エニックス、prime sound studio form) を招いたディスカッション形式の例会。学生がブレイクアウトルームで個別相談できるコーナーも設置。非会員・一般社会人も無料で参加可能なオンライン開催。

● 2024 年 11 月例会 Vol.1 「指向性マイクロフォンアレイを用いたリアルタイムノイズフィルタリングテクノロジーの解説」



【日時】

2024 年 11 月 11 日 (月) 18:30-20:00

【開催場所】

音響芸術専門学校

【講演者】

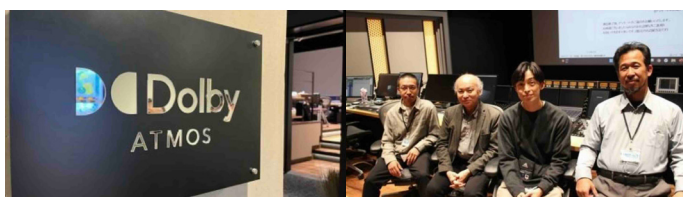
Shaun Edlin (ショーン・エドリン) 氏 (Dotterel Technologies CEO)
 【通訳】 山崎 淳氏 (タックシステム)
 【司会・進行】 染谷 和孝 (ソナ)

【参加人数】

18 名 (会員 15 名、非会員 3 名)、ソーシャルアワー開催 (16 名)

Inter BEE 2024 前に開催となった例会。Konos マイクロフォン・アレイで注目を集める Dotterel Technologies (NZ) の CEO、ショーン・エドリン氏が来日し講演。バーチャルプロダクションや放送分野で活用が広がるマイクアレイ技術と、Deep IP 技術を活用したリアルタイムノイズリダクション・ソリューションを解説。近日発表予定であった Konos 2 エンドファイア・アレイも紹介。

● 2024 年 11 月例会 Vol.2 角川大映スタジオ “劇場用 Dolby Atmos 対応ダビングステージ見学会”



【日時】

2024 年 11 月 22 日 (金) 17:30-19:40

【開催場所】

株式会社角川大映スタジオ

【講演者】

山口 慎太郎 氏 (株式会社角川大映スタジオ)
 崎山 安洋氏、宮崎 雄一氏 (日本音響エンジニアリング株式会社)
 前田 洋介氏 (株式会社メディア・インテグレーション)
 【司会・進行】 染谷 和孝 (株式会社ソナ)

【参加人数】

30 名 (会員 30 名)、ソーシャルアワー開催 (32 名)

2024 年 9 月にリニューアルした角川大映スタジオのダビングステージ見学会。日本で 3 番目となる劇場用 Dolby Atmos 対応設備で、Avid S6・AGS 音響拡散体・DXD-16 グランドマスタークロック等を採用し、イマージブオーディオに最適化された音響空間を実現。スタジオコンセプト・音響設計・システム設計の 3 テーマで各担当者が解説し、試聴体験も実施。AES 会員限定の対面開催。



● 2025 年 1 月例会 Vol.1 「John Williams in Tokyo」 イマーシブミックス制作レポート



【日時】

2024 年 6 月 27 日 (木) 18:30-20:00

【開催場所】

WOWOW 様 試写室
ヒューマックスエンタテインメント様 MA-4
ソナ様 試聴室

【講演者】

深田 晃氏 ((株) dream window, AES Fellow)
【司会・進行】長江 和哉 例会担当 (名古屋芸術大学)

【参加人数】

48 名 (会員 47 名、非会員 1 名)、ソーシャルアワー開催 (37 名)

2023 年 9 月にサントリーホールで行われたジョン・ウィリアムズとサイトウ・キネン・オーケストラの歴史的共演を収録したライブ作品のイマーシブミックス制作を解説。制作を担当した dream window 代表・深田晃氏 (AES Fellow) が、作品の特性を踏まえたイマーシブ制作の手法と判断プロセスを語った。WOWOW・ヒューマックスエンタテインメント・ソナの 3 会場同時対面開催。

● 2025 年 1 月例会 Vol.2 NHK テクノロジーのイマーシブオーディオ制作 - N 響第 9 演奏会の MPEG-H 3D Audio 配信



【日時】

2025 年 1 月 25 日 (土) 15:00-18:00

【開催場所】

NHK テクノロジー 本社 NT ラボ、テクノビル、中継車庫

【講演者】

寺田淳氏、野田麻奈美氏、植草亮氏、山口朗史氏 (NHK テクノロジー)
【司会・進行】長江 和哉 例会担当 (名古屋芸術大学)

【参加人数】

37 名 (会員 34 名、非会員 3 名)、ソーシャルアワー開催 (29 名)

NHK テクノロジーが 22.2ch 音響制作ノウハウを活用し、MPEG-H 3D Audio や各種イマーシブフォーマットへ応用する取り組みを紹介。放送・AR/VR・ゲームエンジンなど幅広い分野への展開を目指した研究も報告。2023 年 12 月に 22.2ch 音響と Ne STREAM LIVE・KORG Live Extreme で実施した N 響第 9 演奏会の同時ライブ配信実証実験を例として詳解し、22.2ch 再生環境での作品試聴も体験。対面 (NHK テクノロジー本社) 開催。

● 2025 年 2 月例会 ～株式会社ヒューマックスエンタテインメント HAC STUDIO Dolby Atmos Home ～ 「MA-4 スタジオリニューアルについて」



【日時】

2025 年 2 月 22 日 (土) 14:00-18:30

【開催場所】

(株) ヒューマックスエンタテインメント HAC 新宿 MA-4

【講演者】

嶋田 美穂氏 (株式会社ヒューマックスエンタテインメント)
井上 聡氏 (オンズ株式会社 / 東京工科大学)
重富 千佳子氏 (日本音響エンジニアリング株式会社)
上岡 慎一氏 (株式会社ソナ)
【司会・進行】染谷 和孝 / AES 例会担当 岡田 詞朗 / JAPRS 担当

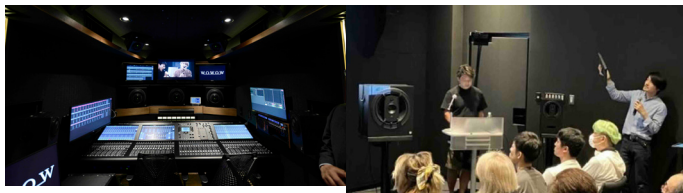
【参加人数】

40 名、ソーシャルアワー開催 (31 名)

2024 年 9 月リニューアルの MA-4 スタジオ見学会。Dolby Atmos Home 対応の MA スタジオで、音楽パッケージ・ゲーム・Blu-ray エンコードからプリミックスまで幅広く対応。9.1.4ch モニターシステム採用、True HD・Dolby Digital Plus 等のマスターデータ作成が可能。スタジオコンセプト・設備・音響設計の各担当者が解説。収容制限のため 4 回に分けて各回 5 名ずつの見学会として実施 (JAPRS 共同・会員限定)。



● 2025 年 6 月 AES+JAPRS 共同勉強会 「株式会社 WOWOW 様 新音声継車見学会」



【日時】

2025 年 6 月 13 日（金）16:00-18:30

【開催場所】

WOWOW 辰巳放送センター 試写室、駐車場

【講演者】

戸田 佳宏氏（株式会社 WOWOW コンテンツ技術ユニット）

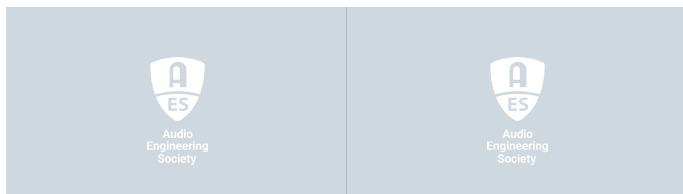
佐竹 康氏（株式会社日本音響エンジニアリング）

【参加人数】

43 名（AES 18 名 JAPRS18 名）、ソーシャルアワー開催（32 名）

2025 年 4 月から運用開始した WOWOW の新音声継車を見学。日本全国のライブに対応できる設計で、イマーシブ・オーディオ対応の 2 つのコントロールルームを備え、音楽・スポーツ中継に求められる多様なフォーマットの音声制作に対応。WOWOW 技術センターの戸田佳宏氏と日本音響エンジニアリングの佐竹康氏が車両コンセプトと音響設計を解説。実車見学後に試聴室でのレクチャーを実施（JAPRS 共同・会員限定）。

● 2025 年 8 月 例会 「ネットワークサウンド基礎知識 AoIP Part 1」



【日時】

2025 年 8 月 1 日（金）18:30-20:00

【開催場所】

オンライン (Zoom ミーティング)

【講演者】

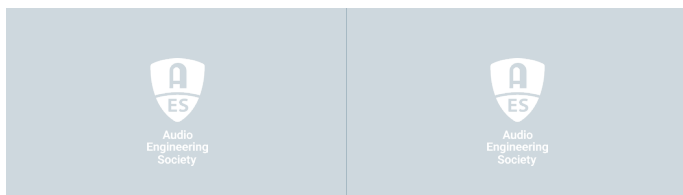
木村貴史氏（株式会社レスター）

【参加人数】

63 名（会員 51 名、非会員 12 名）

近年の音声制作で必須となった IP マルチチャンネルオーディオ伝送（Audio over IP）の基礎を 2 回シリーズで解説する第 1 回。株式会社レスター・木村貴史氏が「オーディオ技術者のための IP 基礎講座①」として、Dante・Ravenna・AES67・SMPTE ST 2110 の概要と特徴を紹介。オンライン開催。第 2 回（Part 2）は 9 月に実施。

● 2025 年 9 月 例会 Vol.1 「ネットワークサウンド基礎知識 AoIP Part 2」



【日時】

2025 年 9 月 5 日（金）18:30-20:30

【開催場所】

オンライン (Zoom ミーティング)

【講演者】

木村貴史氏（株式会社レスター）

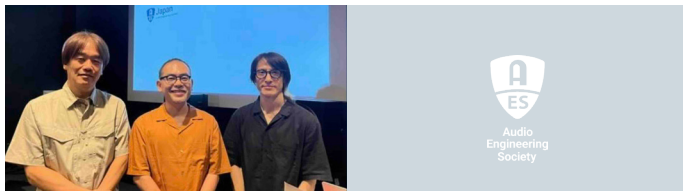
【参加人数】

52 名（会員 45 名、非会員 7 名）

8 月の Part 1 に続く第 2 回。ネットワークスイッチの基礎・伝送遅延・PTP クロック・デバイスとストリームの検出方法を解説し、DirectOut PRODIGY・NTP Core256 等の実機を用いた具体例を提示。Dante コントローラーや Ravenna の設定方法・注意点も紹介。オンライン開催。



● 2025 年 9 月例会 Vol.2 「Dolby Atmos Music の制作について」



【日時】

2025 年 9 月 20 日 (土) 15:00-18:00

【開催場所】

【メイン会場】WOWOW 辰巳放送センター 試写室

【サテライト会場】日本工学院専門学校ミュージックカレッジ音響芸術科レコーディングスタジオ、Neumann イマーシブ・デモルーム

【講演者】

森元 浩二氏 (prime sound studio form)

峯岸 良行氏 (prime sound studio form)

加納 洋一郎氏 (株式会社サウンド・シティ)

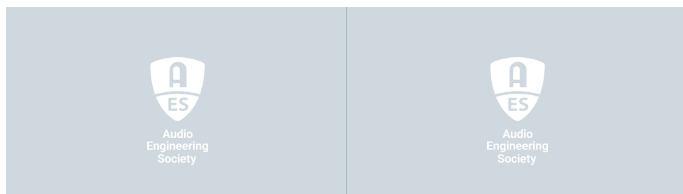
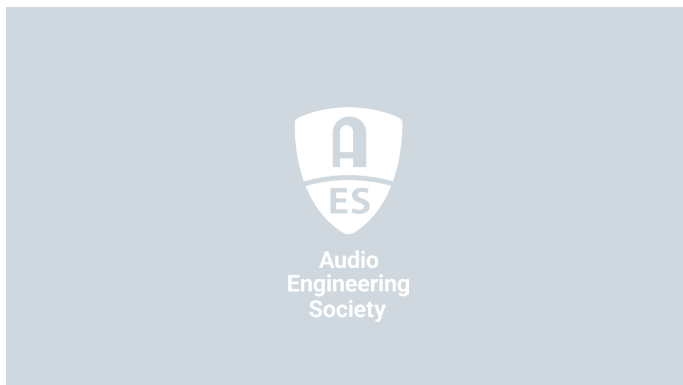
【参加人数】

メイン会場 30 名、サテライト会場 10 名、ソーシャルアワー開催 (29 名)

2022 年 7 月より Apple Music・Amazon Music で配信が始まった Dolby Atmos Music の制作手法を実例で紹介。サウンド・シティの加納洋一郎氏がステレオ・ステムからの Atmos ミックス手法を、prime sound studio form の森元浩二氏・峯岸良行氏がレーベルスタジオとしての制作体制とワークフローを紹介。ステレオとアトモスのラウドネス差・レーベルディレクターの意向・再生側の設定等の課題もディスカッション。WOWOW 試写室 + 日本工学院的サテライト会場によるリアル視聴対応。

【協力】株式会社 WOWOW、日本工学院専門学校、ゼンハイザージャパン株式会社、ドルビージャパン株式会社

● 2025 年 10 月例会 「オーディオプロフェッショナルとの対談」



【日時】

2025 年 10 月 17 日 (金) 19:00-20:30

【開催場所】

オンライン (Zoom ミーティング)

【講演者】

安達万純氏 (ヤマハ株式会社 電子楽器開発)

岩本双葉氏 (株式会社トラスネットワーク 長野朝日放送常駐 音声担当)

小泉慶次郎氏 (株式会社 永田音響設計)

永田悠氏 (ハーマンインターナショナル アコースティックエレクトロニクスエンジニアリング エンジニア)

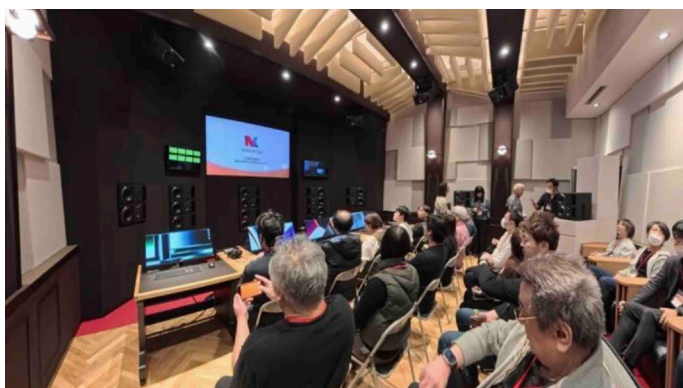
司会: 佐藤匡介氏 (東京藝術大学大学院 AES 日本学生支部 支部長)

司会: 日比奏妙氏 (名古屋芸術大学 AES 日本学生支部)

司会: 長江和哉氏 (名古屋芸術大学 AES 日本支部例会担当)

AES 日本学生支部主体のオンライン例会。ヤマハ・放送局・永田音響設計・ハーマンインターナショナル各社で活躍する若手プロフェッショナル 4 名を招き、実際の仕事内容と求められるスキルをディスカッション。ブレイクアウトルームでの個別相談コーナーも設置。非会員・社会人も無料参加可能。11 月開催の「若手・学生のための AES ジャパンフォーラム 2025」も紹介。

● 2026 年 1 月例会 JAPRS AES 共同スタジオ見学会「日活株式会社 ポストプロダクションセンター見学会」



【日時】

2026 年 1 月 11 日 (日) 14:15-17:00

【開催場所】

日活株式会社 ポストプロダクションセンター

【講演者】

田中 修一氏 (日活株式会社 撮影所事業部 ポストプロダクションチーム)

服部 俊氏 (日活株式会社 撮影所事業部 ポストプロダクションチーム)

重富 千佳子氏 (日本音響エンジニアリング株式会社 音空間事業本部)

宮崎 雄一氏 (日本音響エンジニアリング株式会社 音空間事業本部)

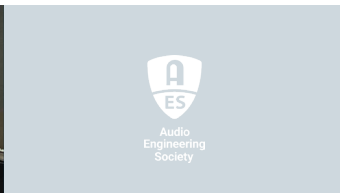
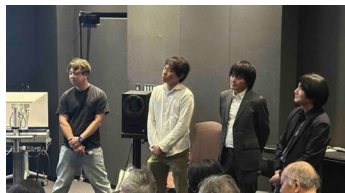
【参加人数】

20 名 (会員限定で告知)

2025 年 9 月リニューアルの日活撮影所ポストプロダクションセンター見学会。Foley・ADR・Atmos Home 対応 MA の 3 室を改修した大規模リニューアルで、建屋北側の部屋割り変更を含む工事。旧ダビング室を Foley・ADR・MA へと再設計。各スタジオのリニューアルコンセプトを田中修一氏・服部俊氏 (日活) と重富千佳子氏 (日本音響エンジニアリング) が解説。2 班に分けての順回り見学形式 (JAPRS 共同・会員限定)。



● 2026 年 2 月例会 「WOWOW 音声継車によるイマーシブ配信」



【日時】

2026 年 2 月 28 日 (土) 15:00-18:00

【開催場所】

WOWOW 辰巳放送センター

【講演者】

戸田 佳宏氏 (WOWOW 技術センター コンテンツ技術ユニット エンジニア)
満生一隆氏 (ソニー パーソナルエンタテインメント事業部 360 Reality Audio
事業開発担当)

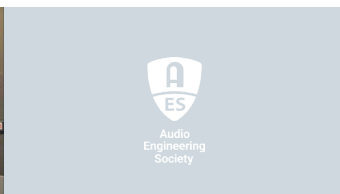
坂根圭太氏 (ソニー パーソナルエンタテインメント事業部 360 Reality Audio
Live プロジェクトリーダー)

【参加人数】

30 名 (会員限定で告知)

2025 年 11 月の角野隼斗リサイタル (Kアリーナ横浜) における、WOWOW オンデマンド初の Dolby Atmos ライブ配信と、2025 年 12 月のももいろクローバーZ 公演 (さいたまスーパーアリーナ) における 360 Reality Audio Live ライブ配信の 2 事例を詳解。WOWOW の戸田佳宏氏とソニーの満生一隆氏・坂根圭太氏が、インターネットライブ配信の技術的課題・映像演出との連携・制作の舞台裏を解説。試聴も実施 (会員限定・対面)。

● 2026 年 3 月例会 「第 33 回ドイツ・トーンマイスターコンベンションレポート」



【日時】

2026 年 3 月 31 日 (火) 17:00-19:30

【開催場所】

WOWOW 辰巳放送センター

【講演者】

深田晃氏 (dream window inc.)

亀川徹氏 (東京藝術大学)

長江和哉氏 (名古屋芸術大学)

【参加人数】

30 名 (会員限定で告知)

2025 年 11 月にデュッセルドルフで開催された第 33 回トーンマイスターコンベンションのレポート。深田晃氏 (dream window) が AES フェロー・ジム・アンダーソン氏や 2L 主宰のモートン・リンドバーク氏の発表を紹介。亀川徹氏 (東京芸術大学) がオーケストラ録音用 3D マイクアレイ研究「ECHO Project」と欧州の録音教育機関の最新動向を報告。長江和哉氏 (名古屋芸術大学) がベルリン・フィルのイマーシブ配信やエミール・ベルリナー・スタジオのバイノーラル制作などを解説 (会員限定・対面)。

